

10月の 広島中央保健生活協同組合だより

# けんこう

2015年10月号

2015年8月31日現在  
組合員数 34,413人  
出資金 11億9,501万円  
発行責任者 生協広報委員会

No.512

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031

広島市西区観音町16-19

電話(082)-532-1264

FAX(082)-532-1267

アドレス

http://www.hch.coop/

Facebook

「広島中央保健生活協同組合」



広島生協病院 田代 忠晴 院長



広島中央保健生協 吉富 啓一郎 顧問



広島中央保健生協 中本 康雄 顧問



生協さえき病院 福山 慎二 院長



広島中央保健生協 濱口 逸記 元専務



医療福祉生協連 藤谷 恵三 前専務



広島中央保健生協 藤原 秀文 理事長

# 新病院 オープン祝賀会



祝賀会実行委員長 菅原 孝治

新病院開院祝賀会(8月23日、午後)は、予想を超え、

258名(記帳された方のみの数)の参加者を迎え、祝賀ムードに溢れました。私たちが新病院開院祝賀会実行委員会は6月から準備を始め、数回の会議を重ねてこの日を迎えました。

258名(記帳された方のみの数)の参加者を迎え、祝賀ムードに溢れました。私たちが新病院開院祝賀会実行委員会は6月から準備を始め、数回の会議を重ねてこの日を迎えました。

あまりの参加者数の多さで用意したケーキが不足し、あわてて買い出しをするというところで皆さまにはご迷惑をおかけしました。祝賀会には、広島合唱団、己斐上支部長・津川さんのシャンソン、組合員の吉岡さん・渡部さんによるバイオリン演奏をはじめながら、田代院長、吉富顧問、中本顧問、藤原理事長の挨拶、並びに多くの方からの祝福のお言葉をいただきました。

参加者の数の多さは皆さんの期待の大きさを表れでもあると思います。これからは職員、組合員、手を携えて、さらなる広島中央保健生協の発展を目指しましょう。

祝賀会実行委員長

菅原 孝治



## 掲示板

### けんこう手配りさん、仕分け係さん急募

機関紙「けんこう」を手配りして下さる方を探しています。地域は八幡東、利松、石内南です。数部でも結構です。また、仕分け作業を月末の月曜日13:30から生協さえき病院の虹の部屋でやっています。お手伝いできる方はご連絡下さい。

生協組織部

☎082-532-1264

## 心の窓

孫が読書感想文を学校に提出するために読んでいた本を何気なく読んでみると面白く、夕食を作る時間になったのを忘れるくらいでした。

その本は、著者、池上嘉彦著「ふしぎなこぼれ話」こぼれ話のふしぎです。

「こぼれ話」は「星がキラキラ光っているかわいなお星さまが遠くから私たちに合図をしているように」お日さまがキラキラ輝いているまるでお日さまが怖い顔をして怒っているように、というように擬態語を使って様子や状態を表しています。「モーモー」と鳴く牛、「ニャーニャー」と鳴く猫、「コケコッコ」と鳴くニワトリのように擬声語を使って動物の鳴く声を表しているもの、また「あかりがガンガンといる」強い明るさをガンガンという音で表しているものもあります。

詩のことは、子どものことばのなかに「へえー パパ サラリーマン、ぼく おおきくなったらウルトラマンになるんだ」これは三歳の子どもの言ったことばです。自分のお父さんが「サラリーマン」だと聞いて大変感心したわけ

「サラリーマン」の「マン」は「ウルトラマン」の「マン」と同じでサラリーマンのお父さんは、ウルトラマンと同じくらい立派なのだろう、それなら自分は大人になったらウルトラマンになってみせるのだ、これを読んだとき思わずクスと笑いました。

かくし絵のようなことば、絵文字と文字、音と色等、他のことも沢山書かれてありました。

私たちがなんの気なしに使っている「ことば」は、私たちがとってほんとうに深いかわりをもっているのです。と書かれてあり、もう少し「ことば」について調べたいと思いました。

(かすみん)



参加された組合員さんから感想が届き

13時から始まる内覧会には、開場を待ちわびる組合員・地域の方が新病院の入口で列をなして待たれていました。新病院の各診療科や病棟、検査室などにはそれぞれの部屋に職員が配置され、見学者に丁寧な説明がなされました。また、組合員の方々には案内ボランティアとして協力いただきました。



待ちに待った8月23日(日)、新病院の内覧会と祝賀会が行われました。

# 新病院オープン祝賀会(続き)



「行ってよかった」と喜びの声がありました。「新病院で迷うので見学して、9月から安心して受診できます。」

病室「窓から見える緑が綺麗で高原にいるよう」  
霊安室「天国に近くて明るい雰囲気」  
回復期リハビリテーション「水治療とキッチンで安心して自宅に帰れそう」  
レストラン「壁紙が暗いね、こじんまりしたレストランだね」

たのですが、先輩の貴重なお話や歴史を聞かせていただきケーキとコーヒーでみんなで、お祝い出来た事がホンワカ々々生協らしくて凄くよかったです！感想を話しながら帰りました。



早速、新病院に転院希望の知人を紹介したいーのお話もありました。見学したお話を伝えてきました。

これからの組合員訪問にもますます役立ちます。  
田方支部 山下 則江

たのですが、先輩の貴重なお話や歴史を聞かせていただきケーキとコーヒーでみんなで、お祝い出来た事がホンワカ々々生協らしくて凄くよかったです！感想を話しながら帰りました。

## 講演会のお知らせ

### 1 親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」

- 日時 11月21日(土)第1回 新しい出会い
- 11月27日(金)第2回 赤ちゃんのいる生活
- 12月 5日(土)第3回 赤ちゃんとの接し方
- 12月12日(土)第4回 親になること



場所 生協けんこうプラザ

参加費 テキスト代864円(初回にお支払い下さい)

定員 親子10組

参加対象 平成27年6月～9月生まれの初めてのお子さんとママ

講師 日本BPプログラムセンター 相原美恵子さん

持ち物 バスタオル1枚・お気に入りのおもちゃ

共催：広島中央保健生協、(公財)ひろしまこども夢財団

### 2 「新しい夫婦のカタチと家族の絆」講演会

日時 11月21日(土)10時～12時

場所 生協けんこうプラザ

定員 20人(夫婦参加OK)  
\*ママだけの参加は出来ません。ご了承ください。

参加対象 0歳～未就学児のパパ

講師 パパフレンド協会 北佳弘さん

締切り 11月13日(金)

後援：(公財)ひろしまこども夢財団、(公財)広島市文化財団



参加費無料

### お問い合わせ・申し込み先

広島中央保健生協 組織部  
〒733-0031 広島西区観音町16-19  
☎082-532-1264 FAX082-532-1267

## 出資金動向

組合員ふやしは8月は90名とあと少しで三桁に届きませんでした。出資金ふやしは954万円ともう少しで1000万円でした。新病院もオープンしました。また、今年は生協創立60周年の年です。支部・職場目標達成に向けて、ガンバロー!

今年も特別増資キャンペーン実施します!



## 生協強化月間

7月の理事会で確認された「広島中央保健生協・生協強化月間」の方針にもとづき、8月の支部運営委員会では、強化月間スタート集会の開催について計画づくりが進みました。9月2日の都支部を皮切りに、9月から10月にかけて強化月間スタート集会が企画され、いよいよ、それぞれの支部で生協強化月間がスタートとなります。

スタート集会は、たくさんの組合員さんに参加していただくために、お楽しみ企画とセットで準備を進めている支部もたくさんあります。9月2日オープンの新福島生協病院の魅力について聞く会(吉島支部・中区北支部)、「笑いケア体操」(五日市支部・南区支部・安芸府中支部)、介護問題学習会(東区南支部)などです。また、西区西支部の安心サポート講座や己斐上支部・田方支部のバスハイクなど、すでに予定されている行事の中で、月間のお話をさせていただき支部もあります。

スタート集会では是非、参加されたみなさんそれぞれが、医療福祉生協とどのように関わり始めたのか、今、広島中央保健生協がみなさんにとってどういう存在なのかなども交流しながら、生協を強く大きくする計画づくりを進めましょう。また、10月3日(土)[13:30集合]には統一訪問行動を企画しています。新しい福島生協病院の1階ロビーに集まって、新病院の完成を喜び合い、地域に出かけていきましょう。

# 「広島中央保健生協創立60周年」を 迎えるにあたって

広島中央保健生活協同組合代表理事 理事長 藤原 秀文

今年、「福島診療所」創立60周年という記念すべき節目の年です。第5次長計の最終年度にあたる年でもあり、福島生協病院がリニューアルオープンする年です。福島生協病院と広島中央保健生協の歴史の「結節点」であり、新たな「出発点」となる年です。このような節目の年に、広島中央保健生協として新たに「ともにいのちを大切に、みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくりたい」という「理念」を第60回通常総代会で確立したことは大きな意義があります。

戦後しばらくして、広島市の街地でありながら無医地区だった福島町に病院をつくらせたいという声に住民からあがり、人びとは差別と貧困と被爆という三重苦のなかにあつたが、出資金を出しあつたこの地に診療所をつくりました。被爆10年の1955年8月16日のことです。

「福島診療所」は、組合員や地域の方々との協力のもとでその後大きく成長していきま

す。4年後の59年に「福島病院」となり、71年に「福島生協病院」と名称を変更。78年に「福島生活協同組合」から「広島中央保健生活協同組合」へ改称します。この間に福島生協病院は5回にわたる増改築を経て、83年12月1日に240床の「総合病院」として認可さ

れ、西区で最大規模の病院へと成長しました。

栗原柳一元理事長(故人)は「30年誌序」でその30年を振り返り、「都市における無医町としての悲劇と人類最初の原爆被爆の惨禍のなかから、ついに町民自らの手で診療所をつくりあげたのです」、「以来過ぎ去った30年は、まさに激動と苦難に満ちた道のりでありました」、「待望の福島生協病院の総合病院化を達成しました。いつでも気軽にみてもらえる総合病院の建設は、診療所発足以来の悲願であり、夢でもありました」と綴っています。

1987年、第32回通常総代会で「第3次長期計画」を決定しました。そこでは、創立以来30年間の活動を総括し、「こ

うして未解放部落にはじまった医療活動が30年の歳月を経て総合病院へと集大成された。今後は、医療の平等への闘いをこれからのように継承・発展させるかという課題と、わたしたちをとりまく医療環境が年ごとに悪化しているという中で戦後40年国民が築いてきた住民本位の医療をどうするかという課題、この二つの課題にどう対応するのかという原則的な視点が求められた」とし、今後のあるべき方向性を提起しました。

60年を振り返ってみると、無医地区での診療所建設から総

合病院づくりへと発展させ、その成果と教訓を継承発展させつつ、無差別平等の医療と住民本位の医療の追求という「第3次長期計画」が指し示した二つの課題に取り組んできたと言えます。これからの私たちに、この60年の歴史を引き継ぎ、新たな時代を築き上げていくという責務があります。

総代会で確立した「理念」にあるように、「ともにいのちを大切に、みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくる」ことが、これからは主要な課題となります。そこで重要な役割を担っていくのが、リニューアルオープンする新病院です。この新病院は、今後20年、30年先の将来を見据え、高齢者の医療を重視した、住民本位の医療を担う「若」であり、医療と介護を結ぶ地域の「要」となります。

医学・医療界は大きく変化しつつあります。高度な先進医療が進み、これまで以上に専門分化が進み、住民目線の医療からますます遠ざかっていく危険性があります。また、国主導でつくられた「新専門医制度」は、地域医療の担い手となるべき医師が、「専門医」資格の取得・維持のため、「大規模病院」に集中することとなり、地域医療を担う中小病院の医師体制がますます困難になります。

社会保障はさらに縮小され、医療介護をめぐる環境は「層厳しくなる」ことが予想されます。こうした中で、新しい福島生協病院は、住民を主人公とする医療をすすめます。高度先進医療を担う大病院との連携を図りつつ、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟の特長を十分に発揮し、さらに在宅医療を強化し、切れ目のない医療と介護を担う「要」の病院として地域医療に貢献します。またこれまで通り、地域の開業医との連携も引き続き、二次・三次救急も担いながら、「家庭医療的な総合性」を発揮して、住民本位の医療の「若」として貢献していきます。

私たちは、「理念」にもとづき、住み慣れた街で安心して住み続けられるように、住民を主人公とした地域包括ケアに取り組みます。そのため県や市に積極的に提言し、医師会や地域の諸団体と協力していきます。また地域の医療機関やくすの木苑などの介護施設との連携をしっかりと図ります。生協さえぎ病院は、高齢者の医療要求に応えるとともに佐伯区の地域医療を支える機能を十分に発揮しています。

福島生協病院を軸に、生協さえぎ病院をはじめ草津診療所やコープ五日市診療所、歯科医療、訪問看護や介護事業所等との連携を強化しつつ、住民本位の地域包括ケアに取り組んでいきます。60周年を迎えるにあたって、それぞれの事業所が協力し、組合員参加の下で、総力を発揮して、質の高い医療と介護、福祉を提供し、これからも引き続き住民の要求に応えていく決意です。

社会保障はさらに縮小され、医療介護をめぐる環境は「層厳しくなる」ことが予想されます。こうした中で、新しい福島生協病院は、住民を主人公とする医療をすすめます。高度先進医療を担う大病院との連携を図りつつ、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟の特長を十分に発揮し、さらに在宅医療を強化し、切れ目のない医療と介護を担う「要」の病院として地域医療に貢献します。またこれまで通り、地域の開業医との連携も引き続き、二次・三次救急も担いながら、「家庭医療的な総合性」を発揮して、住民本位の医療の「若」として貢献していきます。

## けんこうづくりすの森

〈けんこうづくりす〉



### 生協ミニ運動会

秋になり過ごしやすい時期になりました。10月～12月は積極的に体を動かし健康づくりを目指す「運動月間」です。月間を利用してスポーツの秋を楽しみませんか？健康づくり委員会では、10月30日(金)10:30～15:30第2回目となる生協ミニ運動会を開催致します。午前中体力測定、午後運動会です。今年で2回目となる室内運動会では、昨年好評だったパン食い競争やボール送りレースなど様々な種目を予定。

昨年は珍プレーが多発し、笑ってわらって大笑いの楽しい運動会となりました。今年は午前中に体力測定会を実施します。動きやすい服装・水分補給・お弁当・参加費200円をご持参下さい。詳しくは折り込みチラシをご覧ください。

### 「けんこうチャレンジ」いよいよ始まりま～す

みなさん申し込みはお済みでしょうか。まだの方は、申し込みをお願いします。10月～11月の2か月間、しっかり健康習慣を身につけて、健康寿命を延ばしていきましょう。広島県は女性の健康寿命が全国でワースト2となっています。けんこうチャレンジのやり方は簡単。8つのコースの中からコースを選び(複数選択可)2か月間意識的に、ご自宅で取り組んで頂きます。無料で気軽に健康づくり。修了して報告カードを提出すると、修了記念品がもらえます。ご家族そろって、またはご近所のお友達と一緒に、奮ってご参加ください。健康づくり委員会

Let's go  
けんこうチャレンジをはじめよう!  
たのしく健康づくり、趣味や特技を活かして取り組んでください。

### 8コースのチャレンジ

<b>1 運動</b> 1日合計30分以上週2日以上を心がけ、運動は自由に組み合わせよう。 ＜例＞ ●ウォーキング ●体操 ●水泳 ●筋トレ ●ストレッチ ●自転車	<b>2 食</b> 野菜を中心に低糖質・低脂肪のバランスの良い食事を心がけよう。 ＜例＞ ●毎日朝食 ●糖分1日6g未満 ●野菜たっぷり ●間食は控えめに	<b>3 歯</b> 正しい歯の磨き方を覚えよう。 ＜例＞ ●1日1回はしっかり磨きかけ ●毎食後の歯みがき ●歯みがき ●あいうべ体操
<b>4 脳</b> おしゃべりで脳に刺激し、頭の体操をしよう。 ＜例＞ ●週に1回は外出しよう ●日記をつける ●読書 ●おしゃべり ●折り紙	<b>5 禁煙・禁酒</b> 家族みんなでサポートしよう。 ＜例＞ ●禁煙に挑戦 ●禁煙日は休平日 ●日本酒は1日1杯以内 ●ビールは500mlまで	<b>6 心</b> 週1回は心と体を休めよう。 ＜例＞ ●睡眠時間は1日7～8時間 ●0時前に就寝 ●寝る前1日1回にこりスマイル ●あいつつしよう
<b>7 キッズチャレンジ</b> 10月～11月で30日チャレンジしよう。 ＜例＞ ●毎日朝食を食べる ●ゲームは1日30分以内 ●体を動かし遊ぶ ●家事手伝いをする ●運動をする ●早寝・早起き	<b>8 私の健康法</b> 自由に決めてチャレンジしよう。 ＜例＞ ●ストレス対策 ●カラオケ ●毎日血圧測定 ●1日1回は休日に乗ろう	チャレンジ内容は自分で決めよう! 記載されていない内容も大歓迎!



# 診療のごあんない



(2015年10月から)

受付時間			月	火	水	木	金	土		
<b>福島生協病院</b> 082-292-3171 (健診:082-292-3215)	午前	8:30~11:45 診察は9:00~	内科	大津 石原	多比良 楠本 神尾	高岡 飯田	石橋 保手浜 神尾	藤原 濱本 石橋(予約)	大学 交替 交替(予約)	
			健診	藤原(予約)	藤原(予約)	藤原(予約)	世戸(予約)	高岡(予約)	交替(予約)	
			外科	高岡(予約)	石橋(予約)	石橋(予約)	高岡(予約)	多比良(予約)		
			整形外科	多比良(予約)	高岡(予約)	楠本(予約)	多比良(予約)	石原(予約)		
			産婦人科	保手浜(予約)	飯田(予約)	大津(予約)	濱本(予約)	琴崎(予約)		
			眼科	伊藤	保手浜	山本	山本	伊藤	石田・佐倉	
			耳鼻咽喉科	北口	田代	北口	北口	田代	9:30~交替 10:00~診察	
			皮膚科		9:30~原田		9:30~原田			
			泌尿器科	長谷川 杉本(予約)	11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川 杉本(予約)	杉本 長谷川(予約)	交替	
			夜間	16:30~18:00 診察は17:00~ 16:45~18:00 診察は17:00~	内科 整形外科	石橋(予約) 多比良(予約) 飯田(予約)	世戸(予約) 大津(予約)	石橋(予約)	藤原(予約) 叶(予約) 石橋(予約)	高岡(ペースメーカー) 多比良(予約) 大津(予約)
<b>生協小児科ひろしま</b> 082-292-3171	午前	8:30~11:45 診察は9:00~	小児科	佐伯	佐伯	佐伯	佐伯	佐伯	佐伯(第2・4週休診)	
	午後	15:00~18:00 診察は15:30~	小児科	佐伯	17:00まで佐伯	佐伯	佐伯	17:00まで佐伯		
<b>生協歯科ひろしま</b> 082-291-1333	午前	8:30~11:30	内科	今川	高橋	今川	今川	今川	11:30まで交替	
	午後	11:30~16:30	外科	高橋	保子	高橋	高橋	保子	保子	
			整形外科	保子	山本	保子	山本	山本		
			眼科	平岡	藤野	平岡	小島(太)	平岡		
			耳鼻咽喉科	松井	松井	松井	松井	松井		
	夜間	16:30~19:30	内科	今川	今川		高橋	今川		
外科	山本	高橋		保子	高橋					
内科	平岡	山本	(平岡)	小島(太)	平岡					
内科	高橋	今川		今川	高橋					
外科	山本	保子		保子	山本					
内科	平岡	平岡		平岡	平岡					

受付時間			月	火	水	木	金	土		
<b>生協さえき病院</b> 082-926-4511	午前	9:00~12:00	内科	重本	福山	中村	叶	高内	高内	
			内科(予約)	荒井	重本		荒井		高内	交替
			健診	福山	重本	重本	福山	福山		服部10:30~(月2回)
			整形外科	荒井	根本	西川	根本	大谷	交替	
午後	15:00~17:00	内科	倉員(初診)三好(再診)	三好	倉員	三好	三好	交替 10:30まで		
		整形外科	高内	重本	14:00~17:00 西川		14:00~17:00 伊藤			
夜間	17:00~18:30	内科	倉員		倉員		倉員			
<b>生協さえき病院歯科</b> 082-926-1148	午前	8:30~11:30	内科	高内				17:00~20:00 福山		
			外科	末井	末井	末井	末井	末井	末井	
			内科	星	星	星	星	星	星	
	午後	13:30~17:00	内科	高浜	高浜	高浜	高浜	高浜	高浜	
			外科	末井	末井16:00まで	末井		星16:00まで		
			内科	星	高浜16:30まで	星		高浜		
夜間	17:00~19:30	内科	高浜		高浜					
		内科		17:00~末井			16:00~末井			
内科		16:00~星			17:00~星					
内科		17:30~高浜								

受付時間			月	火	水	木	金	土	
<b>コープ五日市診療所</b> 082-924-0608	午前	9:00~12:00	内科	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(伸)	佐々木(伸)	佐々木(敏)	佐々木(敏)
	午後	15:00~16:30	内科	佐々木(敏)		佐々木(敏)			佐々木(敏)
<b>草津診療所</b> 082-272-8665	午前	9:00~12:00	内科	世戸	世戸	世戸	福島生協病院医師	世戸	世戸(第3週休診)
	午後	15:00~18:00	内科	世戸		世戸	世戸	世戸	
	夜間	18:00~19:00	内科					世戸	

# わがまち

# 散歩

旧広島水上警察署  
(旧広島港湾事業所)  
Vol.37

今では市内に残存する唯一の明治の木造洋風建築であり歴史的な価値が高い。

明治42年(1909年)広島水上警察署として建設された。昭和20年8月6日には爆心地から4.6km離れていたため倒壊を免れた。

昭和40年から広島港湾事業所として、昭和56年から倉庫として利用されてきた。

平成8年広島県の被爆建物登録台帳に登録された。

平成10年広島県の近代遺産に掲載された。

明治、大正、昭和、平成と生き抜いてきた建物もいかにも古びてきた。

今回「けんこう」に写真入りで記事にしてよかった。いつ取り壊されるかわからないほど古くなってきた明治から残る木造建築の記録を残しておくのも記念になるだろう。



旧広島水上警察署 所在地:広島市南区宇品海岸2丁目23-5-3  
(旧広島港湾事業所) 木造2階建 延べ床面積 360~380㎡



# 支部探訪

## ●美鈴が丘支部



私たちが住んでいる団地の総人口は10,796人でした(平成19年12月31日時点)が現在では高齢化が進み、空家、売家があちらこちらに見られるようになってきました。ですから一人暮らしの方も増えて東街区、西街区、南街区、緑街区と各街区にいきいきサロンが設けられていて、どこの街区のサロンへも自由に参加できます。

テレビや新聞でも紹介されましたが、NPO法人の「ら・ふいっと」と云う集える場所もあり、週2回のランチも出来ます。公民館では歌声喫茶などもあり、最近では各街区より団地内のスーパーまで巡回タクシーも運行され、高齢者にやさしい提供がなされています。

子どもたちを見守る登下校の見守り隊や子ども110番の駆け込み家屋も随所に設けられており、環境の充実のせいか、子どもたちの爽やかな挨拶も心地よいひとときを味わっています。支部の運営委員もそれぞれ自分のできることを出し合い、楽しく仲良く活動しています。

支部の唯一の自慢は、手配りはいつも百パーセントということです。

また、私達の支部では大切にしていると共に、読者にもアピールしたいスローガンがあります。それは「みんなで集えば元気になるよ、ここに笑顔で過ごそうよ!」です。

私たち生協の仲間もお互いに助け合い安心して住みやすい美鈴が丘支部でありたいと常に思っています。

## 健診と検診!?

## がん検診を受けましょう!



医療福祉生協の健康づくりには、①健康チェックなどの自主的な保健・健康増進活動と、②定期的に健康診断や検診を受けて自分の身体の状態を知り、病気の早期発見と治療を行うこと、の2つの大きな柱があります。今回は、「健診」と「検診」の違いと、自治体が行っている特定健診、がん検診についてご紹介します。

### 「健診」と「検診」の違いってなんだろう?

「健診」とは、自分の健康状態をチェックするためのものです。自覚症状のない人が、自分の健康状態を知ることによって病気の予防に役立てたり、隠れた病気を発見したりするために行われます。特定の病気を発見することが目的ではなく、どこかに異常がないかを調べることが目的です。

一方「検診」は、ある特定の病気を早期に発見し、治療するためのものです。例えば、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診などの各種がん検診がこちらの検診にあたります。全国の多くの自治体のがん検診の推進に取り組んでいます。広島県でもデーモン閣下など有名人を起用した宣伝などでがん対策に力を入れています。

広島中央保健生協では、健康づくり事業に取り組む中で、広島市の「元気じゃけんひろしま21」の「がん検診推進協賛」の認証を受けています。

### 組合員のみなさまにおススメしたい「健診」と「検診」

「健診」の種類は様々で、国の法律で定められた「法定健診」(労働安全衛生法に基づく健診)や個人の判断で受ける「任意健診」(人間ドックなど)があります。会社など職場で健診を受ける機会のない方には、各自治体が行っている健診もあります。

ここでおすすめしたいのは、特定健康診査(通称:特定健診)です。これまでの「基本健診」に替わり開始されたもので、腹囲測定項目が加わるなど、メタボリックシンドロームと生活習慣病に着目した内容で、「メタボ健診」とも呼ばれています。対象者は、健康保険の保険者(国保、協会けんぽ、組合健保など)に加入している40歳以上の被保険

者(本人)と被扶養者です。この健診では、対象者に特定保健指導が行われることも特徴です。保健指導で自分の生活習慣を振り返ることによって、高血圧や糖尿病などの病気予防につなげることが出来ます。

自治体が行っているがん検診は、早期にがんを発見する唯一の方法です。広島市の制度でも、胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん検診がありますので、活用をおすすめします。

厚生労働省研究班の推計によると、生涯のうちにかんにかかる可能性は、男性では2人に1人、女性では3人に1人とされていますが、残念ながら広島県のがん検診受診率は低いのが現状です。がんで命を落とさないようにするためにも、まずは検診を受けることから始めましょう。

	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診
広島県の受診率(H.25年度)	40.5%	41.3%	37.2%	43.9%	43.0%
がん検診可能な生協の事業所	福島生協病院 生協さえき病院	福島生協病院 生協さえき病院	福島生協病院 生協さえき病院 草津診療所 コープ五日市診療所	福島生協病院	福島生協病院

### 「特定健診受診券」「がん検診受診券」を忘れずに!

広島市では、2014年度より特定健診・がん検診それぞれに受診券を発行するようになりました。医療機関で健診(検診)を受けられる際は、必ず受診券が必要となりますので、大切に保管しておきましょう。なくさないためにも、受診券が届いたらすぐ健診(検診)を受診券を活用して健診(検診)を受けましょう。

# 組合員の輪

## 平和学習へ行ってきました



戦後70回目の8月6日(木)原爆の日、そして終戦記念日を前にして、福島支部、都支部合同の平和学習を7月29日(水)呉にて行いました。呉は個人的には何度も行きましたが、今回はガイドさんがついてくれて、先の大戦の遺物を見ながら説明を受けいろいろ教えて頂きました。その中でも旧海軍墓地では、石碑に亡くなった方の名前が彫られていました。当時の軍部は一人の人間の生命は地球よりも重いという意識はなく、人間の生命を軽く見ていたのでしょうか。国家は国民の生命と平和を守るためにあるのに、国家のために国民を犠牲にした、おろかな行為は今後私たち一人一人が強く監視しなければなりません。これからは子どもたちの平和教育を大きく前進させねばならぬと思います。帰りに千福酒造に立ち寄り美味しいお酒を試飲させていただき帰って参りました。(Mさん)

## “わがまち”ってどんなまち? 都支部のつながりマップづくり

8月25日(火)、都支部ではつながりマップづくりにチャレンジしました。6月末に開催された「つながりマップづくりスタート集会」に支部から

3名が参加したこともあり、「子どもが少なくなったね」「高齢者が多いね」「便利な地域だね」などと、都町についておしゃべりが弾みました。地図を見ながらわがまちについて話し合う、それだけで話が絶えません。繋がりたい人も少しずつ増えてきたようです。次回完成を目指すぞお!



## いつも手配りありがとう☆エプロン班のおもてなし



8月28日(金)東区南支部で、けんこう手配り者の慰労会を開催しました。

21名の参加があり、にぎやかな会となりました。今回はエプロン班のみなさんにお手伝いいただき、サラダ、そうめん、おにぎり、天ぷら、デザートを真心こめて作り、地域のみなさんと一緒に食事を食べて、おしゃべりで交流を行いました。

また、福島生協病院の4階病棟の鈴木看護師も班会研修でご参加され、初めて作る料理の数々を楽しく支部のみなさんと作ってくれました。

エプロン班のみなさんお手製のお料理は、どれも愛情いっぱい。「エビ、レンコン、ししとう、インゲン、カボチャ、サツマイモ」と、揚げたての天ぷらを召し上がっていただきました。

おもてなししてくださったみなさん、参加くださった手配り者のみなさん、今後もよろしく願います。



## 生協創立60周年記念事業 「けんこう」読者投稿企画

### 「生協に出会ってよかった」

五日市支部 油野 初枝(73歳)

生協との出会いは、1999年(平成11年)でした。半世紀にわたりお世話になった医院が廃院になり、父が風邪をこじらせたので半年前に新設されていた近くのコープ五日市診療所に駆け込んだのが生協とそして福山医師との出会いでした。以来、福山先生は我が家のホームドクターです。父は11年前に福島生協病院で、母は5年前に生協さえき病院で亡くなりました。障がい者で独居の私は2週間おきに福山先生の往診を受けながら暮らしています。そしてこの16年間、病気のケアだけでなく、生協ならではの様々な催しに参加させてもらって充実の日々を過ごしています。医療生協は私にとって治療と娯楽と希望とを併せ持った生涯の糧だと心より感謝しています。



## 「けんこう」の読者モニターを募集

組合員のみなさん、いつも生協の機関紙「けんこう」をご愛読いただきありがとうございます。さて、昨年は紙面をリニューアルし、アンケートをとるなど、紙面改善に努めてまいりました。

今回、新病院オープンを機に、さらにより読みやすく、より面白く、より役に立つ「けんこう」を作っていくべく読者モニターを募集することとしました。ぜひ、よろしく願います。

募集要項

**募集人員** 10名程度

**期間** 2015年10月号から2016年4月号まで

毎号の「けんこう」の紙面、記事の内容などについて、ご意見、ご感想をお送り下さい。

ファックス、メール、お手紙、お葉書等でよろしく願います。

広報委員会で参考にさせて頂き、掲載させて頂くこともあります。

連絡先

広島中央保健生協組織部 生協広報委員会事務局 あんどくたけし 安徳 剛  
〒733-0031 広島市西区観音町16-19 生協けんこうプラザ4F  
☎082-532-1264 FAX082-532-1267  
E-mail t-antoku@hch.coop

## 俳句・山柳

### へお題「スタート」

● 病癒え 職場復帰に出る笑顔 / 恵苑

● 古稀になり 血圧記録スタートす / ベーブママ

● 始めよう 見えぬ才能今番 / 切川 期子

● アスリート スタート前のいいお顔 / 野の花

### へ自由句

● ヒロシマの 歴史しのべる 夾竹桃 / 協子

## 理事会より

- 新病院建設推進委員会は9月中のまとめ会議で任務を終了します。新たに「生協小児科ひろしま建設委員会」を設置する「組合員活動組織図」を確認しました。訪問プロジェクトは引き続き、活動を行います。
- 11月より生協けんこうプラザ2階にて、「生協小児科ひろしま」が新規開業することを記念して、10月25日(日)に「生協こどもまつり」を開催することを確認しました。
- 「福島生協病院ボランティアの会」が再結成となり、新病院オープン時より、案内ボランティアで活躍しています。
- 新病院の医療機器等購入費用並びに生協小児科ひろしまの改修工事や旧福島生協病院北棟の解体費用の借入を承認しました。